平成23年7月26日

お知らせ

課名	生活衛生課
担当	木尾・芦田
内線	2676・2694
直通	226-7338

放射性セシウムを含む稲わらを給与していた可能性のある牛の肉の県内流通について（第4報）

放射性セシウムを含む稲わらを餌として与えていた可能性のある牛の肉が県内に流通していたのでお知らせします。

記

- 1 当該牛の個体識別番号：02511-14129
- 2 販売店舗：サンエー鴨方店 浅口市鴨方町鴨方1109-3
- 3 出荷元：静岡県富士宮市（148頭のうち1頭）
- 4 流通経路：静岡県富士宮市→大阪市食肉処理場→卸売業者→各店舗
- 5 販売状況：

仕入日 仕入量	販売形態	販売量	販売期間
H23.5.3 9.1 kg	牛こま切れ 国産・豪州産 各50% (約500g入)	12パック	仕入れ日から5月中旬までの間で3日間

健康への影響について

これまでに確認された放射性セシウムの最高値は、南相馬市で飼育されていた牛の肉で、4,350Bq/kgですがこの肉を1kg食べた場合、人体への影響は0.07ミリシーベルトになります。これは、食品安全委員会が放射性セシウムの食品由来の放射線暴露の上限としている5ミリシーベルトに比べるとはるかに下回ることから、多量を数回食べたとしても人体への影響は考えられず、健康上の問題を過度に心配する必要はないと考えられます。